

# つくいだより



平成 30 年 9 月 21 日 発行  
神奈川県立津久井養護学校  
学校だより No. 5

## 様々なことに挑戦する絶好の季節！



長かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。今年の夏は、記録的な猛暑続きで、40度を超える日もあり、体の危険も感じずにはいられないほどでした。また、日本各地で大変な災害にあわれた様子が連日ニュースで流れ、その状況を聞かされた時に胸が痛みました。皆様のご家庭では、どのような夏休みを過ごされましたでしょうか。

9月3日、子どもたちの元気な歓喜と笑顔が学校に戻ってきました！一人ひとりが力を蓄え、心も体も一回り大きく成長したことを感じました！子どもたちが安全で有意義な時間を過ごし、このように2学期を迎えることができたことは、保護者の皆様のご配慮によるものとお礼申し上げます。

2学期は一番長い学期であり、たくさんの行事があります。小学部は、遠足と芸術の家での宿泊学習。中学部は、1・2年生のビレッジ若あゆでの宿泊学習、3年生の東京・千葉方面への修学旅行。そして、高等部は、1年生の防災宿泊学習。実践的防災訓練の一環として、学校で1泊2日の宿泊訓練を行います。そして、2年生の高尾の森わくわくビレッジでの宿泊学習。1年生の校内実習と2・3年生の現場実習も待っています。さらに、「つくよう祭」や「交流会」「学校へ行こう週間」等々、盛りだくさんの2学期です。このような行事は、当日に至るまでの準備期間や実施後の取組みなど一連の活動を通して、子どもたちの成長がたくさん見られる時です。一人ひとりの目標が達成できるよう全職員が一丸となって取組み、充実した2学期にしていきたいと思います。

どうぞ、今学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご支援をよろしく  
お願いします。

(校長 塚田)



## 「地域と語ろう」懇談会

今年度も7月24日(火)本校にて、「地域と語ろう」懇談会が開かれました。内容は2グループに分かれ1つは「防災～みんなで守る一人の命みんなの命～」というタイトルで、防災について具体的な話題で懇談を行いました。奥畑自治会代表の方や、さがみはら防災マイスターにご参加いただき、「なにより大事な命を守る行動。きっと大丈夫だろうは危険。意識改革が大切。」との話をいただき、地域とも顔



の見える関係を築いていくこと、となりました。2つ目は「切れ目のない支援～支援のバトンタッチ・学校と社会のつながり～」とのタイトルで、市教育委員会、津久井高校や施設、企業代表の方々に来校していただき、「過剰な支援」でなく、「自立を促す支援」が大切等ご意見をいただくことができました。今後も安心、安全な学校づくりや学習指導等に生かしていきたいと思っております。

(副校長 井出)

## 夏休みのPTA活動・環境整備作業

夏休みは、余暇活動を中心に多くの保護者の方々にご協力をいただきました。PTA夏祭りゲーム委員会でボールくじを企画していただきました。何色のボールがでるかワクワクしながら、箱の中に手を入れる子供達。素敵なお景品やお菓子をゲットできて、大変好評でした。PTA学部委員会が企画した夏季レクは、今年度は各学部に分かれて開催しました。学部委員の皆さんが趣向を凝らしてくださり、小学部はペットボトルロケット作り、中学部はプール&レク、高等部は石けん作りと、体験型のレクで参加した方は子供も大人も夢中になっていました。今年の環境整備作業は、1階ウッドデッキのペンキ塗りと、3階のベランダの水垢落としにご協力いただきました。児童・生徒の憩いの場であるウッドデッキは、毎年少しずつメンテナンスをいただいているおかげで、開校当初からのきれいな状態を保っています。3階ベランダは避難路にもなっているのですが、水に濡れると滑りやすく危険で課題となっていました。おかげ様で、こびりついた汚れもきれいになり、安全に避難できるようになりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。(熊本)



## 防災交流学習

9月6日(木)に地震を想定した避難訓練と、防災交流学習を行いました。避難訓練では、避難指示から避難完了までの時間が前回よりも短く、消防署の方よりお褒めの言葉をいただきました。その後は防災交流学習として、校内に備えられているレスキューマットの体験、暗い部屋で明かりを持って移動する暗闇体験、ダンボールで作ったベッドで寝る体験などのブースを、スタンプラリー形式でまわりました。今回は、消防署や生活協同組合ユーコープ、緑区役所地域振興課・相模原市役所緊急対策課にもご協力いただきブースを作りました。

また、事業所や地域の方6名の参加もあり、地域の声を聞くこともできました。昨今の日本は地震や大雨による災害が増えています。誰にでもどこでも起こりうるものです。今回の防災交流学習での学びや体験で、児童・生徒の防災力が向上したと思います。ぜひ、ご家庭でも命を守るため、防災・減災についてお話ししてみてください。(橋本)



津久井消防署による  
消防服試着体験



ユーコープによる  
スープやサラダの非常食の試食



緑区役所地域振興課  
相模原市役所緊急対策課による  
アルファ米の試食

学校ホームページの防災のページに詳しい記事を掲載していますのでご覧ください。

<http://www.tsukui-sh.pen-kanagawa.ed.jp/bousai.html>